

中国語教育ワークショップ第2弾

『中国語“知”のアーカイヴズ』構築プロジェクト



神戸市外国語大学名誉教授
(現 関西大学大学院・非常勤講師)

佐藤晴彦

対談

日下恒夫

関西大学文学部教授



1 対談 私と中国語

2 初級者に対する中国語発音指導 (佐藤晴彦先生による模擬授業)

2014年12月21日[日] 13:00 ~ 16:30 (12:00 開場)

13:00 ~ 14:30 対談 私と中国語

15:00 ~ 16:30 初級者に対する中国語発音指導

当日の様子は全て動画に撮影し、「中国語“知”のアーカイヴズ」としてインターネットを通じて公開します。

『中国語“知”のアーカイヴズ』企画主旨

『中国語“知”のアーカイヴズ』シリーズは、中国に関して偏った情報しか得ることができず、「竹のカーテン」があると言われていた1960年代~70年代に中国語を学ばれた先生方の模擬授業や中国語との関わりについてお話いただき映像化していこうという企画です。

先生方が「なぜ中国語を選び、どう学び、いかに教えたか」を知ることは、中国語を学ぶ者、教える者の参考になるだけでなく、日本の中国語教育の歴史を後世に伝えるという役割の一端を担うことができると考えます。

今回はシリーズ第一弾として佐藤晴彦先生の講義です。是非ご来場ください。

**[会場] 関西大学 (千里山キャンパス)
以文館 4F セミナースペース**

[対象] 教員・学生・一般の方どなたでもご参加いただけます

[参加] 無料・事前登録不要

模擬授業に学生役として参加を希望される方は下記アドレスからお申し込み下さい。

<http://www.ch-station.org/ws2014-02/>

主催：基盤研究 (C) 研究課題番号：25370665

中国語教育におけるワンコンテンツ・マルチユースに基づく実践的教材共有のモデル化

中国語学習ジャーナル <http://www.ch-station.org>

協賛：関西大学アジア文化研究センター

問い合わせ先 info@chlang.org 担当：氷野 (ひの)

アーカイブ

ワークショップ第1弾は「プチITを利用した外国語教育の実践」として2014年7月に開催しました。当日の様子は以下のアドレスからノーカットでご覧いただけます。

<http://www.ch-station.org/ws2014/>



アクセス

